

令和3年8月2日

男性と女性の考え方

東放学園音響専門学校 音響芸術科

1H 山本あめり/川村麗良

1. 研究動機

男女の友情は成立するかの話をしていた時に、成立する派の山本と成立しない派の川村で意見がすれ違ったのをきっかけに、クラスで異性を含め話したところ男女の思考の違いに気がついたから。

2. 男女の思考の違いについて

『男女の思考の違いについて調べる前の偏見』

- ・女性は熱しやすく冷めやすい、男性は熱しづらく冷めにくい。
- ・男女の体型の認識の違い。
- ・女性は話に共感を求め、男性は解決を求める。
- ・男性は長話が苦手、女性は好き。
- ・男性は喧嘩を長引かせない、女性は周りを巻き込むし喧嘩を長引かせる。

『調べた結果』

- ・男性は自立、成果、成功が大切。他人と差をつける事が最優先。
- 女性は分かち合い、配慮、支えあいが大切。愛を与えあう事が最優先。
- ・男性は問題に直面すると即座に行動する。女性は問題について話しあい、一緒に解決してほしい。
- ・男性はストレスを感じたら距離を置く。女性は近くの人に相談する。
- ・男性は男女の友情が成立しない、女性は成立する。

3. 男女の友情の成立について

『調べようと思った理由』

2で調べた結果にも男女の友情について触れてたし、ゼミがこの議題になったのもそれが出発点だったから。

4. 男女の友情は成立するかアンケート

『友情は成立するか（男性に聞いた結果）』

10人に聞いた結果する派としない派で半分に別れた。つまり5対5になった。

『する派の意見』

- ・成立しなかったら友達がいなくなる。
- ・別に下心はない。
- ・シンプルにそんなに恋愛対象だと思ってたら疲れる。

『しない派の意見』

- ・みんなどこかに下心はあるもの。
- ・友達だと思ってた人と付き合ったから。
- ・異性というだけで意識しちゃうから。

『友情は成立するか（女性に聞いた結果）』

10人に聞いた結果、7人がすると答え、3人がしないと答えた。

『する派の意見』

- ・異性だからと言って全員が恋愛対象な訳じゃない。
- ・バイセクシャルの人は誰とも友情が成立しないことになるから。
- ・大好きだけど生理的に無理な人とは成立する。

『しない派の意見』

- ・どっちかが好意を持ったら終わりだから。
- ・友達だからって彼氏に近づく女が多すぎる。
- ・タイプじゃなくてもワンチャン好きになるから。

『人による派の意見（男女）』

- ・相手の性格にもよる。
 - ・その時の気持ち次第。
 - ・相手による。
- 相手によるという意見が多かった。

5. 異性への不満

『男性意見』

- ・思わせぶりな事をしてくる人が多い。
- ・意見を言ったら怒る。
- ・群がっていて怖い。
- ・声のボリュームが大きい。
- ・悪口を沢山言う。
- ・イケメンしか視野に入れてない。
- ・人をいじめる。
- ・ヒステリックになる。
- ・表面的な付き合いが多い。

『女性意見』

- ・乙女心を分かってない。
- ・自分の話しかしない。
- ・連絡をおろそかにする。
- ・浮気する。
- ・下心しかない。
- ・遅刻する
- ・デリカシーがない。
- ・偉そう（上から目線）
- ・意外と男子の方が悪口言う。
- ・容姿についてとやかく言う。

6.女子の表面的な付き合いについて

『表面的な人の特徴とは』

- ・誰にでも愛想が良い
- ・人に本心や本音をみせない
- ・自分以外の人間に関心がない
- ・簡単に他者を信用できない
- ・誰からも好かれたい
- ・深い人付き合いが得意じゃない人

『見解』

この特徴に当てはまる女性がとても多い可能性が高い。特に4つ目の「誰からも好かれたい」という意見については、1つ目のスライドでの女性の承認欲求についての意見と重なるものがあると感じる。そのため承認欲求が高い割合が多い女性の方が、表面的な付き合

いをする人が多くなるのだと思う。また、群がる傾向もある為1人でも仲が悪くなると気まずい。

7. 男性の異性に対する容姿の意識について

『アンケートによると…』

- ・顔がタイプじゃないと恋愛に発展しない。
- ・顔が可愛くないと喋っても面白くない。
- ・性格も大事だけど第一印象はやっぱり顔。

『面白い男性の特徴』

- ・周りの女性がみんな可愛い。
- ・プライドが高くこだわりが強い。
- ・ブランド物が好き。
- ・光り物などの宝石類が好き。
- ・社会的ステータスが高い職業。

8. 女性と男性が上手く付き合っていくには

『調べた結果』

- ・頑張りすぎず自然体を心がける
- ・できるだけ素直に接する
- ・相手を尊重する
- ・手抜きせず自分磨きをする
- ・感情的な言動をする
- ・下心を隠す
- ・束縛しない
- ・お互い趣味を見つける

『自分達の見解（まとめ）』

- ・お相手がいらっしゃる異性の方に近づくことは、トラブルの原因になると思うので、周りの交際状況を把握出来るところは把握しておくべきだと感じた。また、男性と女性で意見が違うのはもちろん、今までの異性との関わり方でも関わり方が大きく違うように思った。どちらが正解ということはないからこそ、このような問題が生まれるのだと思った。また、いつも何気なく接している友達の意見を今回の研究を通じて聞けて良かった。